



今年ものこり1か月! どんな1年でしたか?

寒い日が続いていますが、風邪をひいたりしていませんか?

冬はコロナ感染症だけでなく、インフルエンザやノロウイルスなど

たくさんの病気がはやる季節です。ウイルスにまけない体を作るため

‘はやね・はやおき・朝ごはん’で毎日をすごしましょう。



ハート♡ レター



“愛してるよ、カズ”という本を紹介します。カズくんは2歳の時に小児がんを発症し、一生けんめい治療を続けながら強く生きてきた男の子です。

カズくんが生きた7年間を、お母さんが手記として残されたのがこの本です。

上総と過ごした日々は、本当に些細なことにたくさん幸せがありました。晴れた日の物干しで、風に揺れる上総の小さいブリーフ。車を運転しながらつなぐ左手。手を繋いで歌いながら帰った通学路、抱きしめたときの柔らかさ、髪や肌の匂い。いろいろなところから、たくさん幸せを感じる事ができました。掛け算は一段しかいえなくても、お金の計算はできなくても、時計がまったたく読めなくても、ドッジボールのルールがよくわからなくても、「お願いします」と「ありがとう」と「ごめんなさい」が上手にいえて、みんなに可愛がってもらえる上総が自慢でした。上総は亡くなる数日前に「リョウちゃんがお母さんでよかった。だって他のお母さんじゃあ嫌だもん」といつてくれました。本当にうれしかった。上総がいなくなっただけ、その言葉は、私の生きる力になっています。私はこれからも、二人の娘にたくさん気持ち伝えていきたいと思っています。子どもはひとりひとり違うから、伝えかたや、言葉は違っても、彼女達が私の宝物だということを、ずっと言葉に伝えています。それが伝えていけたらいいなと思っています。そ

えがお
笑顔で生きた上総のように困難なときも
えがお
笑顔で乗り越えていける人生を、主人と、
子どもたちと歩いていけたらいいなと



12月14日に行われる講演会「いのちを考える～小児がんを通じて～」では、カズくんの主治医をされていた“岡田 雅彦先生”に講師をしていただきます。貴重なお話を聞き、いのちについて考える良い機会にしてほしいと思います。